結核血清ノ溷濁反應(自案)ニ就テ

(定量的檢査法)

(本業績ハ昭和五年四月第八囘日本結核病學會ニ於テ演述セルモノナリ)

名古屋市松波病院

愛知醫學士

橋 本 義

雄

ノ試藥ヲ加ヘタル場合ノ檢査成績

(其四) 健康馬血清ヲ以テ可檢血清ノ遞減的稀釋ヲ行ヘルモノニ一定量 試藥ヲ加ヘタル場合ノ檢査成績

第二 肺「エキス」反應マイニッケ氏黴毒反應共ニ陰性ニシテ「レチチンア

總括並三結論

ンチゲン」ニノミ陽性血清ノ統計的看察

參照文獻

生理的食鹽水ヲ以テ可檢血清ノ遞滅的稀釋ヲ行ヘルモノニ一定 ノ試薬ヲ加ヘタル場合ノ檢査成績

(其三)

第一 定量的溷濁反應檢查法ノ實驗

遞減的血凊量ニー定量ノ試薬ヲ加ヘタル場合ノ檢査成績

目

次

言

健康人血淸ヲ以テ可檢血淸ノ遞減的稀釋ヲ行ヘルモノニ一定量

緖 言

結核血清ノ溷濁反應ニ就テハ種々ノ方法アレドモ、余ハ本學會ニ於テ自家考案ノ方法ヲ旣ニニ囘ニ亙リ報告セリ。卽チ余 ノ方法ハ健康牛肺臓ノ「アセトン」不溶性「リポイド」ノ「アルコールエキス」溶液ニ「トルーパルサム」ヲ加ヘタルモ マイニッケ氏黴毒反應ノ術式ニ準ジテ溷濁反應ヲ行フモノニシテ、此ノ方法ノ特色トモ稱スベキ點ハ肺臓ナ ノヲ試

'同樣ニ肺結核患者ノ血淸診斷ノ一方法トシテ臨牀上へ所見看察ニ對シ滿足スベキ結果ヲ收メツ・アリ。 特種臓器ノ「リポイド」ヲ試樂トシテ用フル事ナルガ内ノ價値ニ就テハ旣ニ報告セル所ニシテ其ノ後ノ檢査成績ニ於テ

薬トシテ、

w

m モ

シテ此

原 橋本=結核血清ノ溷濁反應(自案)ニ就テ ノ方法ハマイニッケ氏黴毒反應檢査術式ニ 則レルモノナルガ故ニ、

一四六五

被檢血淸量ハ 常ニ〇•二竓ヲ使用スル

定性

原

スル ヲ互ニ相比較スルコト甚ダ不便ニシテ、 的檢査方法ナルヲ以テ反應弱キ場合ハ其ノ程度ニ判 血淸ニアリテ其ノ血淸量ヲ種々ニ區分シ定量的ニ其ノ强弱ヲ比較檢査シ得バ便利ナラント考へ本實驗ヲ企テタル 此ノ關係ハマ 定スルニ便利ナレドモ、 イ . = " ケ氏黴毒反應ニ於ケルト同樣ナリ。 强陽性反應ヲ呈スル 故ニ等シク强陽性ヲ呈 Æ ノニ就テハ 其ノ程度 ナ

比較檢査ヲ行ヒ相當ノ成績ヲ得タルヲ以テ茲ニ其大要ヲ述ブベシ。 ヲ此定量的檢査方法ニヨリ窺ハント欲シ次ノ如キニ三ノ實驗方法ヲ案出シ漸ク其ノ兩者ニ於テ定量的試驗方法並ニ其ノ 尙肺 ニ キスアンチゲン」トマイニッケ氏「アンチゲン」トノ兩者ニ陽性反應ヲ呈スル 血清ニッキ、 其反應程度ノ比較檢査

特ニ陽性反應ヲ呈スルガ如キ場合ノ血清ニ就テノ統計的觀察ヲモ附加記述スル所アラントス。 尙之レニ附隨シテマイニッ **ケ氏黴毒反應竝肺「エキス」反應ノ兩者ニ共ニ陰性ナルモ「レチ・ンアンチゲン」ニ對** シテノ

定量的溷濁反應檢査法ノ實驗

其 遞減的血清量ニー定量ノ試薬ヲ加ヘタル場合ノ檢査成績

第一表 遞減的血清量ニ試薬ヲ加ヘタル場合ノ檢査成績

1	_			-1		校	<u> </u>
	二五八	二四五	三八	=	九一九一	香番號	
備考	=	四		二三八	二 八		
₩.	八歲子	五歲半	氏	八歲子	八歲◆		其事檢 他項查
:+	先	一兩侧	_	左侧	左		
陽	天黴毒	肺		肺	助膜	E.	
性	消	尖炎、		炎、	肺炎	射影	
- :	化不良	動脈瘤		淋巴腺		岗	
: 陰 性	_	_		炎	<u> —</u>	0.2 aa	
	#	-	_	+	## —		マイ
<u>±</u>	× -			× 	× -	0.1 "	可検ケ血
:成績	×	× —	× -	× —	× -	0.05,,	ク」一畳
組疑ハ	#	##	##	+	##	0.2 aa	肺 及成
シキ	##	++	###	+	_	0.1 "	エ織
モノ	±	_	_	_	_	0.05,,	<u>ス</u>
~	Ξ	=	=	Ξ		杉 建	ř.
× :	一二六九	一二六八	一二六七	一二六三	ーニボー		L E
····强	九二	八三		三四四	一二六一四九	型型 別 及年	L E
强度ノ	九二	八三九歲		三四八歲	九歲	工 者别 及 幹	其事檢
・・・・强度ノ溷濁ヲ	九一三七歲平一	八一三九歲十二	七	三四八歳ま一チ	九歲令 動	全者 别 安性	其事檢
・・・・强度ノ溷濁ヲ呈シ	九一三七歲子一氣管枝	八 三九歲 () 肋膜肺	七	三四八歳な一チフス」	九歲令	工 者 别 及性	其事檢 基 地項查
・・・・强度ノ溷濁ヲ呈シ血清	九一三七歲斗一氣管枝炎、腹	八 三九歲令 肋膜肺炎、腹	七	三四八歳金一チフス」疑似	九歲◆ 動脈	全	其他 事項 檢查
・・・・强度ノ溷濁ヲ呈シ血	九一三七歲子一氣管枝炎、腹膜	八 三九歲4 肋膜肺炎、	七	三四八歳金一チフス」疑	九歲◆ 動脈	2	其他
・・・・强度ノ溷濁ヲ呈シ血淸ヲ	九一三七歲子一氣管枝炎、腹膜	八 三九歲◆ 肋膜肺炎、腹膜	七	三四八歳金一チフス」疑似	九歲◆ 動脈	工 者别 图	其他
・・・・强度ノ溷濁ヲ呈シ血淸ヲ加ヘザルモノ	九一三七歲子一氣管枝炎、腹膜	八 三九歲◆ 肋膜肺炎、腹膜	七	三四八歳金一チフス」疑似	九歲◆ 動脈	工 者别 图	其他
・・・・强度ノ溷濁ヲ呈シ血淸ヲ加ヘザルモノト同!	九一三七歲平一氣管枝炎、腹膜炎 一	八 三九歲◆ 肋膜肺炎、腹膜炎	七	三四八歳金一チフス」疑似症	九歲令 動脈瘤	工 者别 图	其他
・・・・强度ノ溷濁ヲ呈シ血淸ヲ加ヘザルモノト	九 三七歲平 氣管枝炎、腹膜炎 一 卅	八 三九歲◆ 肋膜肺炎、腹膜炎 卌	七 氏 —	三四八歳金「チフス」疑似症 一冊	九歲◆ 動脈瘤	及性齡 即	其他 塩 な が 「マイニッケ」 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
・・・・强度ノ溷濁ヲ呈シ血淸ヲ加ヘザルモノト同樣ノ狀ヲ呈	九 三七歲平 氣管枝炎、腹膜炎 H ×	八 三九歳な 肋膜肺炎、腹膜炎 冊 ×	七 氏	三四八歳金 チフス 疑似症 一冊 一× 一	九歲令 動脈瘤 一冊 一× 一	及性齡 0.2 ca 0.1 ,,	其他 第一マイニック」 肺 一マイニック」 肺 可檢血清景及
・・・・强度ノ溷濁ヲ呈シ血淸ヲ加ヘザルモノト同樣ノ狀ヲ呈セシ	九 三七歲斗 氣管枝炎、腹膜炎 H × ×	八 三九歲兮 肋膜肺炎、腹膜炎	七 三 氏	三四八歳ま チフス 疑似症 一冊 一×一×一	九歲◆ 動脈瘤 一冊 一× 一× 一	及性齡 0.2 ca 0.1 ,, 0.05 ,,	其他 第 「マイニッケ」 一 「一マイニッケ」 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
・・・・强度ノ溷濁ヲ呈シ血淸ヲ加ヘザルモノト同樣ノ狀ヲ呈セ	九 三七歲斗 氣管枝炎、腹膜炎 H × ×	八 三九歲兮 肋膜肺炎、腹膜炎 冊 × × 廿 .	七	三四八歳ま チフス 疑似症 一冊 一×一×一冊 一	九歲◆ 動脈瘤 一冊一×一×一冊一	及性齡 0.2 ca 0.1 , 0.2 ca	其他 「「マイニッケ」 肺「エ 「一マイニッケ」 肺「エ 一 一 一 一 一 一 一 一 一

以下ノ表傚之

清量○・二竓ヲ用 表ニ示ス如ク肺「ヱキス」ニ對シテハ血清量ニ應ジ强弱種々ノ反應成績ヲ得タレド 先ヅ初メニ可檢血淸量ヲ遞減的ニ分注シテ之レニー定シタル試藥量ヲ添加ナセ ٤ シ Æ , 以外ハ殆ド皆强度ノ溷濁ヲ呈シ、 恰モ同氏試薬ノミ ニテ ル場合ノ實驗ヲ行ヘル モ 血清ヲ・ 7 イニッケ氏微毒反應ニ 加 ヘザ iv 場 合ノ如キ = 其 ノ成績ハ第 於テハ血 狀態ヲ呈 _

(其二) 生理的食鹽水ヲ以テ可檢血清ノ 遞減的稀釋ヲ行 ヘル ŧ , = 一定量ノ試薬

其ノ目的ヲ達スルコト能

ハザリキ。

ヲ 加ヘタル場合ノ檢査成績

試 驗 ョリ稍~良好ノ成績ヲ見タレドモ 前試験ノ如ク遞減セ jν 血清量ニ生理的食鹽水ヲ加へ全量○・二竓ニ達セシメテノ檢査成績ハ マイニッケ氏黴毒反應ハ○・二竓ノ血清量ヲ使用セル場合ノ 外ハ不成效ナリキ。 第二表ニ示ス如ク、前

第二表 生理的食鹽水ヲ以テ可檢血淸ノ遞減的稀釋ヲ行ヘル モノ、檢査成績

. 7	_	_					
	— 三 四	_	一五七		村置	L	
九战	五八歲合	一八歲◆	氏	四七歳な		其單	事檢
(M)		左侧肋	_	一脊髓痨	 哲	ii	
尖炎		膜炎		·03	护	k.	
					Ī	<u>}</u>	
		!			K	f	
##	 ##	++	++	— ##	0.2 c.c.		
×	-	×	++	+++	0.1 "	イニッ	可檢
×	×	×	×	×	0.05,,	ノケー	血清量
##	₩	###	++	##	0.2 ac	肺	及其
##	##	_	_		0.1 ,,	エキ	成績
##	-	_	_	 _	0.05,,	 - 	
				_			_
L	_	E	=	Ξ	· 数	た 以 に L	
二四五		二三七		ニニス	1 1	KL KL	
五四	八	一二三七	Ξ	Ŧī	2 智 別 及年	KL KL	
五四五歲	八		三八哉	五〇歳	五 一 一 及年 性齢	其	
五 四五歲十一兩	八	一二三七	三八歲平 左	五〇歳子一心	及年齡	其	事檢
五 四五歲♀ 兩側肺	八		三八歲斗 左側肺	五〇歳4 心臟獅	及年 性齡	を発 / 其他 /	
五 四五歲♀ 兩側	八		三八歲♀ 左側肺尖	五○哉♀ 心臟獨膜障	在	近野児 / 其他 a	事檢重查
五四五歲半兩侧肺尖炎、動	八		三八歲♀ 左側肺尖	五○歳♀ 心臟獨膜	2	新 · 本 · 多	
五 四五歲♀ 兩側肺尖炎、	八二氏		三八歲♀ 左側肺尖	五○哉♀ 心臟獨膜障	2	其他 富 本	
五 四五歲斗 兩側肺尖炎、動脈瘤 一	八		三八歲♀ 左側肺尖炎	五○哉♀ 心臟獨膜障	及年幣幣幣	新	頁査
五 四五歲斗 兩側肺尖炎、動脈瘤 一	八	氏	三八歲斗 左側肺尖炎 十	五〇歳4 心臟獨膜障碍	及年幣幣幣	新 「マイニ 「マイニ	頁 可檢
五 四五歲♀ 兩側肺尖炎、動脈瘤 一 冊 一	八	氏 	三八歲斗 左側肺尖炎 十	五〇歳4 心臟獨膜障碍	及作幣	新	頁 可檢血清量
五 四五歲♀ 兩側肺尖炎、動脈瘤 一 冊 一 冊 一	八	氏 ## - ## -	三八歲♀ 左側肺尖炎 +	五〇歳子 心臟獨膜障碍 冊 - ×	及作作	証野院 其他 富 本 今 折 「マイニッケー 肺	頁 可檢血清量及其 查
五 四五歲♀ 兩側肺尖炎、動脈瘤 一 冊 一 冊 一 × 一	八	氏	三八歲子 左側肺尖炎 十 1 ×	五○歳平 心臟狐膜障碍 冊 - × 冊	及作性 他 0.2 cc 0.1 ,, 0.05 ,,	経路第一其他 富本 多折 「マイニッケ」一肺「エキ	頁 可檢血清量及
五 四五歲斗 兩側肺尖炎、動脈瘤 一 冊 一 冊 一 × 一 冊 一	八	氏	三八歲子 左側肺尖炎 十 1 ×	五○歳平 心臟狐膜障碍 冊 - × 冊	及作性 他 0.2 cc 0.1 ,, 0.05 ,,	延路院 其他 富本 今 折 「マイニッケー 肺「エ	頁 可檢血清量及其成 查

ィ ケ |氏徽毒反應=於テハ常ニ三%食鹽水ガ使用サル、故三%食鹽水ヲ以テ同樣ニ實施シタレ F モ 生理的食鹽水

ラ 行 ıν 場合ト 大差ナカリキ(成績表省略)。

(其三)

健康人血清ヲ以テ可檢血

清

遞減的稀釋ヲ

行 ıν

Æ

1

<u>=</u>

定量ノ試

尙

7

加 ヘタル場合ノ檢査成績

原

橋本=結核血清ノ溷濁反應(自案)ニ就テ

於此余ハ

血清稀釋液ト

シテ

食鹽水

ノ代リニ血清ヲ使用

セ

٠,۴

如何ナル

成績ヲ示

ス

カ

ヲ

窺

ハ

ント

シ、

先ヅ健康人血清ヲ以テ

四六七

得タリ。 試験セシニ第三表ニ示ス如ク本實驗ハ極メテ劃然タル成績ヲ現ハセ 尚健康人血清ノミノ對照試驗ハ常ニ陰性反應ヲ示セリ。 y_o 即チ 血清量○・○五竓ニ於テモ 判然タル 成績

第三表 健康人血清ヲ以テ可檢血清ノ遞減的稀釋ヲ行ヘルモノ・檢査成績

「マイニッケ」 肺「エキス」 検査番號 共他 臨 株 診 版 な の の の の の の の の の	不	<u> </u>	i-	1	1-	_		_	-		妏	
「マイニッケ」 肺 井 井 井 井 井 井 井 井 井	三五 (表) 「マイニッケ」 肺「エキス」 「マイニッケ」 肺「エキス」 「マイニッケ」 肺「エキス」 「マイニッケ」 肺「エキス」 大き 丁校血清量及其成績 「マイニッケ」 肺「エキス」 大き 丁校血清量及其成績 「マイニッケ」 肺「エキス」 「マイニッケ」 肺「エキス」 大き 丁校血清量及其成績 「マイニッケ」 肺「エキス」 「マイニッケ」 肺「エキス」 「で 一一一	IT.	17	7			二六	Ŧi	E			
Total To	Toka Fight Fig	Ξ	=	10	カー	七		八一	E	- 5		
「マイニッケ」 肺(エキス) 「マイニッケ」 肺(エキス) 検査番號 共他 臨 株 診 版 日 日 日 日 日 日 日 日 日	「マイニッケ」 肺「エキス」 検査帯號 共他 臨 株 診 断 「マイニッケ」 肺「エキス」 検査・「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	\bigcirc		七七	三七		ተ	八	八	性齡	/	
下マイニッケ	下マイニッケー				鼓				鼓오			
「マイニッケ」 肺(エキス) 検査番號 其他 臨	「マイニッケ」 肺「エキス」 検査・ 「マイニッケ」 肺「エキス」 検査・ 「マイニッケ」 肺「エキス」 検査・ 「マイニッケ」 肺「エキス」 検査・		<u> </u>	先	-	-	1	1-		·	ILE-	具具
To No.	「マイニック」 肺「エキス」 検査・ 大名 大名 大名 大名 大名 大名 大名 大	脇	尖炎	一天	腿			天	側		岳	
「マイニッケ」 肺(エキス) 検査番號 其他 臨 株 診 「マイニッケ」 肺(エキス)		,			. '	1			尖	L L	木	
「マイニッケ」 肺「エキス」 「マイニッケ」 肺「エキー 世 世 世 世 世 世 世 世 世	「マイニッケ」 肺「エキス」 大変番號 其他 臨 株 診 版 「マイニッケ」 肺「エキス」 「マイニッケ」 肺「エキス」 大変番號 其他 臨 株 診 版 「マイニッケ」 肺「エキス」 「水変番號 「マイニッケ」 肺「エキス」 「マイニッケ」 肺「エキス」 「水変番號 「水変番號 「マイニッケ」 肺「エキス」 「水変番號 「マイニッケ」 肺「エキス」 「水変番號 「水変番號 「マイニッケ」 肺「エキス」 「水変番號 「マイニッケ」 「水変番號 「水変素器 「	膱			管						全	
「マイニッケ」 肺「メキス」 「マイニッケ」 肺「メキス」 「マイニッケ」 肺「メキス」	「マイニッケ」 肺「エキス」 「マイニッケ」 肺「エキス」 「マイニッケ」 肺「エキス」 一	膜								Į į	ii.	
□ 核血溶量及其成粒 事項 3	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									ľ	91	
1枚血清量及其成粒 100 10	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	世	+	1##	###	HH	##	##	+	0.2 cc	「マ	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	□ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	 ++	_	 	++	++		##	_	0.1 "		
1	□ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	_ +		ш	_	_		ш	_	0.05	1 1	血
1		_	_	-	-		-	_	_		-	吊
#	#	₩	##	##	##	##	##	##	##	0.2 aa	肺	其
		₩	##	##	##	##	###	##	##	0.1 "	+	
三二七四三歳◆ 腎臓炎	三二七四三歳◆ 唇臓炎 一冊 冊 冊 冊 冊 冊 冊 冊 冊	+ H	##	##	+	++	##	+++	111	0.05,,	<u>ス</u>	
本報: 本報	下マイニック」 肺 エキス 元 二 五 歳	_	=		=	-	=	_	=			
四三歳 下マイニッケ」 肺 エ 五 五 五 五 五 五 五 五 五	四三歳 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Ξ	Ξ	Ξ	-	Ō	Ō	$\frac{1}{0}$		1	<u>د</u>	
三歳	三歳 ↑		Ξ	 	九二	九二	=	\mathbb{C}^{\pm}	-		ř	_
Tan Ta	本 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Ξ		\bigcirc	五		八	七	五		/	<u>-</u>
職 (個)	職 (関) (関) (関) (下) (践♦	氏						
 た た<td> 次 膜腹炎 一 冊</td><th></th><td></td><td></td><td></td><td>_</td><td>動脈</td><td>動脈</td><td>血</td><td></td><td></td><td></td>	 次 膜腹炎 一 冊					_	動脈	動脈	血			
	た	炎	肺	肺	殿毒				硬	F.	ii ii	
版表 	版表		大炎							お	k	
大	大									1	}	
## ## ## ## ## ## 0.2 cc 「										片	沂	
			_	_			_	_				
		++	 	##	 	Htt 	##	## 	 	0.2 aa	1 1	
- # # # # + # + # + # 0.05	- # # # # + # # # # 0.05 ,	++	##	##	##	++	##	##	 	0.1 "		檢
H # # # # # # 0.2 cc hi / / / / / / / / / / / / / / / / / /	H			##	Ш	+	₩	++	H	0.05.,		淸
		_	###	- 1		_		-	ш.	0.2.00		
		-	-	##	₩	##	###	##	ш	0.2 0.0	肺	其
	- Luci - Luci m Luci m luci m lo . 00 m l	H	 +#+		_	-	_	_	_		エ	成

(其四) 健康馬血清ヲ以テ可檢血清ノ遞減的稀釋ヲ行ヘル モノニー定量ノ試薬ヲ

加ヘタル場合ノ檢査成績

然レドモ健康人血清ヲ常ニ使用 賣ノ健康馬血淸ニツキ試驗シタルニ其ノ成績ハ第四表ニ示ス如ク健康人血淸ヲ用ヒシ場合ト同樣ナル所期ノ成績ヲ得タ 而シテ健康馬血淸ノミノ對照試驗竝健康人血淸ト健康馬血淸混合血淸ノ對照試驗ハ常ニ ス jν コト困難ナルヲ以テ健康馬血清ガ之レニ代用サレ得ルヤ否ヤニ就キ傳染病研究所發 陰性成績ヲ示セリ。

第四表 傳染病研究所發賣ノ健康馬血凊ヲ以テ可檢血凊ノ遞減的稀釋ヲ行ヘル Æ ノ、檢査成績

_			
1二八〇	1	宛監野虎	
一七歲千一	及年 性齢	其他	事檢項查
先天徽毒	臣州	本	
_			
##	0.2 c.c.		
++	0.1 "	7	
+	0.05,,	1 =	
_	0.025	ッ	可
_	0.0125	ケ -	檢血
_	0.00625		清
++	0.2 cc		量及
_	0.1 "		其
_		肺	成績
_	0.05,,	゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	11361
-	0.025	キュ	
_	0.0125	^-	
-	0.00625		

三 三 三 二九六 二三歳♀ 四三歲◆ 五五歲令 一 血管硬化症 五歳 腎臓炎 右側肺尖炎 ++ | +++ | ++ | ++ | ++ ++ ++ + + + ++ + ++|++||++||++||++| + ++ ++ ᆀ \pm

石炭酸ヲ 響ナキコ 故二 稀釋用血清ト 加个 ŀ 氷室 對照試驗ニ於テ明カナリ其ノ成績ノ一部ハ第五表ニ示ス如 シテ爾後ノ檢 貯藏シ隨時使用ス 査 = 於テ jν = 常ニ ŀ 、ナセリ。 屠牛場 3 **佝健康馬血清、之レニ** ŋ 得 タ N 健 旅馬 血清ヲ 〇·五 % = 使用 ス jν 事 石炭酸ヲ ŀ シ、 之
レ 加フ jν = 〇 五 Æ 本反應ニ % シ割

影

第五表 ○・五%石炭酸加健康馬血清ヲ以テ可檢血清ノ遞減的稀釋ヲ行 jν Æ ノ、 檢査成績

1		1	-			_				
一三九七	一三九六	一三七九	一三八〇	一 三七八	1 三七六 -	一三六八	一三五九	一三五三	三五五	檢查 番號
三一歳◆	五三歳◆	二二歲子	哉	四八歲☆	歳	三七歲子	歳	哉	77.	及年 性齢 其事檢 他項查
肺尖炎	性	徽毒	亢進症	一心臟瓣膜障碍	脊髓烤	一脂肪心	微毒	萎縮腎	一肝臟腫瘍	臨牀診
	 +##	 #\t		##	 HI	 			 ++	断 0.2 cc
##	##	++	±	+	+	++	##	++	+	0.1 ,,
##	##	++ —	_	ナー	 	<u> </u>	_	ļ	_	0.05 ,, = 可
++	+	++	_	<u>-</u>	+	+	_	-	_	0.025 ッ 0.0125 た 加 流
- - ##		+	-		_ _ +	+	-	+	_	元 0.2 cc 及
_	 ++		±	±	- -	-	-	-	-	(0.1 ,, 肺成
 - -	_ 	_	_	_	- -	 	- -	+	- -	0.06 ,, 本 結
- 	- -	_	_	_	-		_	_	_	0.025
_	-	-	_	_	_	_	!	-	-	0.0125

檢查 ヲ 7 以 イ 方法並 テ = ス ッ jν ケ氏徽毒反應、 定性 = 結核血清ノ定量的 的檢查方法三 肺 工 比 キ シ 溷濁反應ノ兩者ヲ遂行シ併セテ之レ スー反應共ニ其陽性程度ヲ可檢血清量ニ應ジテ表示シ、 段 1 進步ト 意義トヲ表示 シ得タ ıν ガ比較試驗ヲ行ヒ得シヲ以テ、 モ ノト信ズ。 7 イ <u>ہ</u> س ケ氏徽毒反應ノ定量 從來ノ一定量ノ血清

原 蓍 橋本=結核血清ノ溷濁反應(自案)ニ就テ 妶

尚此方法

3

ŋ

其後ニ檢査シ得タル

Æ

ノ、內各二十例ニ就テノ檢査成績ヲ追加

セント

ス (第六表及第七表参照)

一四六九

蓍 橋本=結核血清ノ溷濁反應(自案)ニ就テ

第六表

イ

=

ケ

氏微毒反應强陽性

患者血

淸

1 定量

的

檢查成績

原

一四六六一	一四六二	一四五九	一四五〇一	一四四九一	一四四四	一四三九一	一四三六		一四〇九一		檢查番號	
五九歳合一	五一歲令一	七选	四战	四六歲子一		餃	L.C.	荿	二六歲千一	及年 性齢		事檢項查
胜	甩	側肋膜	隔資腫	心臟質質炎		쮄	辨	大動脈瘤	侧肺		臨牀診	
	_	_	_		_	_	_	 			断	
##	##	##	##	##	###	###	###	##	##	0.2	c.c	
₩	## <u></u>	##	##	##	###	##	###	##	##	0.1	,,	可 檢
++	++	#	##	++	##	##	###	###	##	0.05	,,	M
_	++	##	###	+	##	###	###	Ш	##	0.025	,,	清量
_	+	++	₩	_	##	怈	+	世	++	0.012	5.,	
一五)九	一五〇六	一五〇三	一五〇二	一四九二	一四九一	一四八四	一四七四	一四七三	一四六八		檢查番號	
一二一歳☆	氏	一三七歲子	一六六歲子	四九歲食	五五歳子	氏	氏氏	一五八歲◆	五五歳☆		其仙	事檢項查
一腹膜炎		枝	肺	一心臟瓣膜	內分泌			動脈	一腹膜炎		臨牀	XE
		De.	大炎	族 障 碍	共常						診斷	
##	##	###	###	###	###	1111	##	##	 ##	0.2	c.c.	
 	++	HH	Ш	##	₩	##	++	##	##	0.1	,,	可檢
++	+	 	##	1111	#	##	+	++	+	0.05	,,	血
-	_ +	++		ш	1111	_			_	0.005		淸
_			'	ш	ш	+	_	_	+	0.025	,,	量

-|+|±|±|||-|-|-|0.0125,,

鬼 七 表
肺
工
キ
ス
」反應强陽性患者血清
ノ定量的檢査成績

绺

檢查番號

臨

牀

診

斷

c.c.

미

檢

肌

濡

其事檢 他項查

及年 性齢

右側

肺尖炎

 $\pm |++|0.1$

0.05

0.025,, 븅

及年 性齢

五六歳♀

糖尿病

++ ++ ++ 0.1

0.05

0.025

0.0125,

+

0.0125,,

檢查番

號

臨

牀

診 斷

C.C.

可

檢

血

淸

量

其事檢 他項查

四四四四四四四四四四四七六六五五五五四三一〇二十二九二五五五四三一〇二十二九二八六九一〇四九三九

縱隔資腫

++

五五五五四四四四四四四四一十一一〇〇九九八八八七二〇八五二一四三〇四

四九五歲 大氏 大

腎臟炎 心機瓣膜障佔

++ + ++

0.2

++

四五

歳歳

骨動脈

癌化疾

秄

髓痨

五五九九歲歲食食食

大動 膜 膜 膜 炭 炭 膜 炭 膜 膜 膜 膜 膜 膜 膜 膜 膜 膜 膜 り

膜炎 瘍

四七〇

肺「エキス」反應マイニッケ氏黴毒反應共ニ陰性ニシテ「レチ・ンアンチ

ゲン」ニノミ陽性ナル血清ノ統計的看察

肺「エキス」反應マイニッケ氏黴毒反應共ニ陰性ニシテ「レチ・ンアンチゲン」ニノミ陽性ヲ呈スル 十六例ニッキ統計的看察ヲ行ヘルニ其ノ成績ハ第六表ニ示セル如ク。 ガ如 キ患者ノ血清ノ九

第八表 マイニッケ氏黴毒反應及肺「エキス」反

ン」ニ陽性血淸ノ病別表

= 0/0	=	200				內分以異常
9/	. 122					全身病
3. 3.						器疾患
ナニック	一六					新陳代謝疾患
六三%	· /					循環器反果
= 9/0	ابر					消化器灰炭
) = 9/6		1 1/2				傳染病
1 200	=					神経系矣患
700	= =					呼吸器灰夷
百分率	多數		度	性	陽	病類其他
	1	-				

示セリ。其他ノ疾病ニハ比較的少ナク二乃至七%ノ陽性スル患者之レニ次グ卽チ二十一例(二一•八%)ノ陽性ヲ中三十七例(三八•五%)ハ之レニ 屬シ、神經症狀 ヲ主ト之ノ關係ヲ示スモノハ、呼吸器患者ニ最モ多ク九十六例

ヲ示シタリ。

キス」反應陰性ノモノハ結核患者トシテハ極メテ初期ノリ。卽チ「レチ・ンアンチゲン」ニノミ陽性ニシテ肺「エ潜在性又ハ病症ノ輕度ナルモノニ多ク認メラレシコトナハ全部結核性ノモノニシテ本反應ノ現出ハ一般ニ病勢ノ而シテ茲ニ興味アリト思ハル、ハ是等ノ呼吸器疾患々者

モノナリト言ヒ得ルガ如ク見ラル、點ナリトス。

總括竝結論

第一、 マイニッケ氏溷濁反應ニヨ ıν 徽毒血淸診斷竝余ノ肺「エキスアンチゲン」ニヨル結核血淸溷濁反應ニ於テ定量的檢

査方法ヲ企テ下ノ成績ヲ得タリ。

(一)注加試藥量ヲ一定セル場合ニ於テ可檢血清量ヲ遞減スルモ 血清量○・二年ヲ除ケル以下 / 量二於テハマイ . = " ケ氏

反應ハ出現セズ。

原

一四七一

(二)前條ノ場合ニ於テ遞減血淸量ニ生理的食鹽水又ハ三%食鹽水ヲ加へ、全量ヲ○•二竓トナシ試驗ヲ行フモ 其成績 八前

條同樣不良ナリ、

(三)然ルニ健康人血清又ハ健康馬血清(○・五%石炭酸加)ヲ遞減可檢血清ニ加ヘテ全量ヲ○•二竓トナス時ハ、 7 イ =

ッ

第二、 **ケ氏反應竝肺「エキス」反應ノ兩者ニ於テ共ニ定量的檢査成績ニ擧グル事ヲ得。** マイニッ **ケ氏反應竝肺「エキス」反應竝肺「エキス」反應ノ兩者ニ共ニ陰性ニシテ「レ** チ・ ンアンチゲン」ニノミ陽性

反應ヲ呈スル患者血淸九十六例ニ就キ統計看察ヲ行フニ其成績ハ

(一)臨牀上潛伏性又ハ病症極メテ輕度ト認メラル、肺結核患者ニ其百分率最モ多ク

擱筆ニ臨ミ絕へズ懇切御指導ヲ賜ハリシ松波博士ニ滿腔ノ謝意ヲ表シ、松波院長及ビ加藤博士ノ御助言竝ニ醫局諸兄 (二)神經症狀ヲ主訴トスルモ肺結核ノ病變ヲ確認シ難キ患者之レニ次グ。

御援助ヲ深謝ス。

苓考文 獻

降反應(續報)「結核」第七卷. 第三號 肺臓「エキス」ト結核血清トノ補體結合反應及沈降反應ニ就テ. 結核. 第六卷. 第三. 號 છ 插外, 肺臓「エキス」ト結核血清トノ沈